

【HPにも掲載しておりますので、鮮明な画像もお楽しみください。】



ぎょう がく いち にょ 行学一如 (庄農通信)

第4号 令和6年8月30日発行

山形県立庄内農業高等学校

〒999-7601

山形県鶴岡市藤島字古楯跡 221 番地

TEL 0235(64)2151 文責 酒井

<http://www.shonai-ah.ed.jp>

『校訓「行学一如」の由来』

修業（実行・実践）と修学（学問・研究）は一体であって人格形成には学習と実践のどちらも重要であり、互いに影響し合って発展していくものだという仏教の教え。創立 100 周年を記念して制定。



1 「庄農うどん大作戦！」 始動！！

鶴岡市をはじめ多くの方々から御支援を賜り 6 年目を迎える表記イベントがいよいよ始まります。「庄農うどん」は食感とのどごしが良く、「幻のうどん」とも称されており、過日、市内で行った販売会でも5食入り 100 枚が僅か 10 分で完売だったとのこと。「大作戦！」は 10 月 6 日(日)までの 6 週間、週末に市内 9 つの飲食店でオリジナルメニューを御提供頂く企画です。本校の至宝「庄農うどん」を是非ご賞味下さい。提供日等の詳細は本校 HP 等でご確認願います。

【下の写真は「まぼろしの加-チャーシュー-庄麺」(草介)】



2 山形県剣道大会 第3位入賞！！

7 月 28 日(日)に山形市で行われた同大会高校生の部で剣道部が第 3 位に入賞し、9 月から始まる新人体育大会に向けて好発進しました。

どの競技においても、夏休みは体力技術両面を鍛錬しつつ代替えによる新たな体制づくりに向かうとても重要な時期です。本校剣道部も県外への武者修行や各種大会への参加などを通してチーム全体の底上げを図っており、今回は正しく十分な成果を上げることができました。

今秋は県新人大会連覇、来年夏は悲願の全国総合体育大会出場、夢の実現に突き進みましょう。





3 暑い夏、実習で元気に汗を流す！！

農業を学ぶ本校は夏休み中も実習機会が充実。1年生は2日、2,3年生は3日、暑さに負けず励みました。基盤となる「農業と環境」を1年時に学び、「総合実習」を通して2年時に探究し、「課題研究」を通して3年時に集大成を披露する流れが農業学習の根幹です。作物・野菜・果樹・草花・食品製造・食品流通などの部門毎、指定された日に登校し、近隣での触れ売りや作物管理、食品加工等の様々な実習に励みました。「素直で勤勉な可愛い」生徒達です。

4 就職試験面接対策 支援体制充実！！

就職活動本番を前に三年生は履歴書作成、先生方は関係書類の作成に夏休み中汗を流してきました。お盆明けには全ての先生方に協力して頂いて面接指導を実施。8月最終日には保護者による面接指導が予定されており、沢山の方々から御指導頂きます。「進路活動は団体戦」。支え合う学級や学校ほど優れた進路実績を収め、卒業後も頻りに母校を訪ねてくれるもの。庄農生は保護者の皆様や先生方の愛情もたっぷりもらって全員が希望進路を達成します。



5 学校ピカピカ大作戦で環境整備！！

夏休み期間等を利用して個人やグループが様々な美化活動を行う中、保健委員会は普段手の届かない水屋を中心に綺麗にしてくれました。終業式後には音楽部が「夏休み突入ライブ」をコモンホールで開催。総務課の先生方は技能員さん達と協力して職員室前等の賞状額の汚れを払ったり、職員玄関前に生徒達の頑張りを紹介する顕彰コーナーを新設したりしていただきました。こうした支えによって皆が気持ちよく新学期を迎えられています。本当にありがたい。



6 中学生1日体験入学 大盛況！！

8月2日の同企画には48名の中学生と保護者の皆様に参加して頂き、6月の特別学校公開等を含め、これまで61名の中学生に来校頂いています。当日は2つの実習体験が中心で、お帰りの際も笑顔が溢れていました。実習補助を担当した在校生の笑顔や爽やかな態度が特に印象的だったようです。在校生達も大満足の日でした。来春、沢山の皆様方が入学して下さることを心待ちにしています。



今後の予定

【9月】

- 5木 WAKUWAKU WORK
1,2年生進路学習会
- 9月 県議会意見交換会
- 12木 やまがたトップセミナー
- 14土 地区新人体育大会
WETリフティング、卓球、バドミントン
- 17火 月曜授業
- 21土 地区新人体育大会
剣道、山岳、硬式テニス、柔道

【10月】

- 2月 中間テスト(～4日)
- 10木 壮行式
- 12土 県新人体育大会
- 15火 木曜授業
- 17木 収穫感謝祭

【編集者コラム】・・・ボランティア活動は他者の為ならず・・・

7月末の豪雨で被災され、ご苦労されている皆様にお見舞い申し上げます。過日、戸沢村でほんの少しだけお手伝いさせて頂くことができました。実は、これまで生徒達にボランティア活動を奨励し、活動機会も提供してきましたが、個人的に単独で参加したことはありませんでした。当日、被災現場の実情や被災された方々の心情を見聞きし、日常生活の有難さを再認識するとともに、他者と協働して作業することの意義や豊かさを実感することができました。活動させて頂きました方々に改めて御礼申し上げます。